

第 29 回進化計算学会研究会プログラム

3 月 16 日(月)

13:00~13:10 開会式

13:10~14:30 ポスターセッション 1 (フラッシュトーク 2 分/件) 司会: 田中 彰一郎 (福知山公立大学)

- ◎P1-1 進化計算による有機ナノ粒子の結晶相寄与変化解析
○面地和樹, 谷垣勇輝, 安國良平, 奥宏史 (大阪工業大学大学院)
- ◎P1-2 DARP における多目的最適化を用いた制約条件の閾値依存の解消
○安部滉人, Claus Aranha (筑波大学)
- ◎P1-3 多目的離散ブラックボックス関数最適化のための VAE に基づく分布推定メタディックアルゴリズム
○小室祥汰, 野村 将寛, 小野 功 (東京科学大学)
- ◎P1-4 Reduced CPSO の提案と探索性能の一考察
○藤田晃空, 米澤直晃, 岩井俊哉 (日本大学)
- ◎P1-5 個体最良点差分が誘導する二次構造を用いた群知能最適化
○若月玲之 (東京都市大学), 神野健哉 (東京都市大学), 大谷紀子 (東京都市大学)
- ◎P1-6 初期解に過去の類似製品データを活用した進化型多目的最適化に関する検討
○安藤正一郎, 佐藤裕二 (法政大学)
- ◎P1-7 サロゲートモデルを用いた進化型多目的最適化の正規化手法の検討
○櫻井唯斗, YANG Yihao, 佐藤裕二 (法政大学)
- *P1-8 複雑なパレートフロント形状に対応できる ϵ 支配の拡張幅の検討
○武井 悠, Hernan Aguirre (信州大学)
- P1-9 トップダウン型収束解析枠組みに関する Particle Swarm Optimization への拡張適用の基礎検討
○熊谷 渉 (横河電機株式会社)

14:40~16:00 ポスターセッション 2 (フラッシュトーク 2 分/件) 司会: 谷垣勇輝 (大阪工業大学)

- ◎P2-1 地震・津波避難シミュレーションによるフェイクニュースの影響性評価
○野津雅斗, Claus Aranha (筑波大学大学院)
- ◎P2-2 適応的制約切り替えに基づく制約付き多峰性多目的進化的アルゴリズム
○川端脩斗 (埼玉大学), 大野愉展 (東京都立大学), 原田智広 (埼玉大学)
- ◎P2-3 Impact of Floating-Point Precision Reduction on a Hardware Implementation of the OFSNM Optimizer
○Ahmed Ali, Tomoyuki Sasaki, Hidehiro Nakano (Tokyo City University)
- ◎P2-4 Mirrored Orthogonal Sampling と集団サイズを考慮した二点ステップサイズ適応による CMA-ES
○中谷 海斗, 野村 将寛, 小野 功 (東京科学大学)
- ◎P2-5 t-SNE 埋め込みによる ZCAT 真の最適解構造とパレートフロントの形状の特徴分析
○中島輝久, アギレ・エルナン (信州大学)
- ◎P2-6 連続最適化問題における GAE とドメイン知識を用いた新しい解生成オペレータの提案
○李智凱, 青木健, 立川智章 (東京理科大学)
- ◎P2-7 複数時刻の観測尤度を用いた PF/NES による非線形状空間モデルの逐次状態・パラメータ推定
○牧野碧, 野村将寛, 小野功 (東京科学大学)
- ◎P2-8 多目的ファジィ遺伝的機械学習による精度と個人公平性の関係解析
○小西豪, 増山直輝, 能島裕介 (大阪公立大学)
- *P2-9 LLM エージェントを用いた最適化システムの評価フレームワーク
○畑中 正介, 土井 護 (三菱電機株式会社)

16:10~17:30 ポスターセッション 3 (フラッシュトーク 2 分/件) 司会: 大谷紀子 (東京都市大学)

- P3-1 (発表取り下げ)
- ◎P3-2 大規模なバイナリー 2 次計画問題に対する局所探索法の検討
○金田尊, 森博志, 外山史 (宇都宮大学)
- ◎P3-3 生存率に基づくオンライン類似度推定による動的転移最適化
○長谷雄 大城 (電気通信大学), 高玉圭樹 (東京大学), 佐藤寛之 (電気通信大学)
- ◎P3-4 特徴量選択における解釈性を考慮した多目的最適化による自動化のための研究
○玉田千晴, アギレ・エルナン (信州大学)
- ◎P3-5 複雑なパレート集合を持つテストスイート ZCAT を用いた多目的進化的アルゴリズムの性能比較
○小菅陽輝, アギレ・エルナン

◎表彰対象 (学生による発表、かつ原稿あり)

*原稿なし発表

- ◎P3-6 連続制御タスクのための行動の範囲制約を考慮した自然進化戦略に基づく強化学習
○木村 剛紀, 小野功, 野村将寛 (東京科学大学)
- ◎P3-7 新規性探索を用いた多様な局所解ネットワークを持つベンチマーク問題の生成
○水田桔平, 田中柊兵, 田中彰一郎, 畠中利治 (福知山公立大学)
- P3-8 発停回数の異なる複数タスクを考慮した多因子進化計算によるポンプ運転計画最適化
○田中 和樹 (三菱電機株式会社), 土井 護 (三菱電機株式会社), 梅田 拓 (三菱電機株式会社), 佐藤 寛之 (電気通信大学)

18:00～ 懇親会 (予定)

3月17日(火)

9:00～10:20 **ポスターセッション4 (フラッシュトーク2分/件)** 司会: 余 俊 (新潟大学)

- ◎P4-1 Optimization of Insect-Inspired Foldable Wings for Storage Efficiency
○ Risanthia Anonphong, Masahiro Kanazaki (Tokyo Metropolitan University)
- ◎P4-2 最大多様性問題に対する実行不可能解を許容した局所探索法
○常田直斗, 森博志, 外山史 (宇都宮大学)
- ◎P4-3 科学的発見のためのシンボリック回帰における係数推定
○星 直輝, 小野 功, 野村 将寛 (東京科学大学)
- ◎P4-4 制約違反量の影響度に基づく解修復を導入した代理モデル多目的進化計算
○鷲尾 一真, 田中 拓朗, 洞口 裕真, 中田 雅也 (横浜国立大学)
- ◎P4-5 解空間の局所変動性を考慮した探索とパラメータ決定を行う IMODE
○西尾樹人, 穴田一 (東京都市大学)
- ◎P4-6 学習率適応型 CMA-ES における重点サンプリングを用いたサンプル再利用手法の提案
○河原畑 宏次 (横浜国立大学), 内田 絢斗 (横浜国立大学), 白川 真一 (横浜国立大学), 秋本 洋平 (筑波大学, 理研 AIP)
- ◎P4-7 3 目的変換に基づく制約付きマルチモーダル多目的最適化アルゴリズムにおける親個体選択戦略の分析
○小野田真子, 徳坂光彦, 増山直輝, 能島裕介 (大阪公立大学)
- P4-8 並列分散進化型多目的最適化における解探索過程の解析に向けたインタラクティブ可視化基盤の試作
○佐藤 未来子, 川崎 悠磨 (東海大学), 佐藤 裕二 (法政大学), 高玉 圭樹 (東京大学)

10:30～11:50 **ポスターセッション5 (フラッシュトーク2分/件)** 司会: 内田 絢斗 (横浜国立大学)

- ◎P5-1 Exploring Island Model Topologies for Evolving Generalist Soft Robots
○WU ZITONG (筑波大学), Claus Aranha (筑波大学)
- ◎P5-2 2次割当問題に対する制約付き近傍局所探索法の改良
○館野寛明, 森博志, 外山史 (宇都宮大学)
- ◎P5-3 層ごとの評価と世代交代型探索を用いた Zero-Shot NAS
○疋田 智佳子, 眞家 佳悟, 小野 景子, 二神 拓也 (同志社大学)
- ◎P5-4 分割型多目的進化計算における実行可能領域に応じた適応的探索
○佐久間 柊, 加藤龍大, 洞口裕真, 中田雅也 (横浜国立大学)
- ◎P5-5 性を導入した多目的進化アルゴリズムにおける特性解析
○岩崎幸太, アギレ・エルナン (信州大学)
- ◎P5-6 方策オン/オフ混在型並列強化学習の基本性能について
○安田尚史, 佐々木智志, 中野秀洋 (東京都市大学)
- ◎P5-7 変数間依存性を考慮した離散ブラックボックス関数最適化のための VAE-EDA
○加藤蒼生, 野村将寛, 小野功 (東京科学大学)
- *P5-8 UXSIm を用いた EV 充電ステーション配置問題の定式化
○阿部勝寿 (同志社大学), 小野景子, 二神拓也 (同志社大学), 村井謙介 (日産自動車)

12:00～ 閉会式

◎表彰対象 (学生による発表、かつ原稿あり)
*原稿なし発表